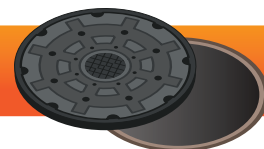
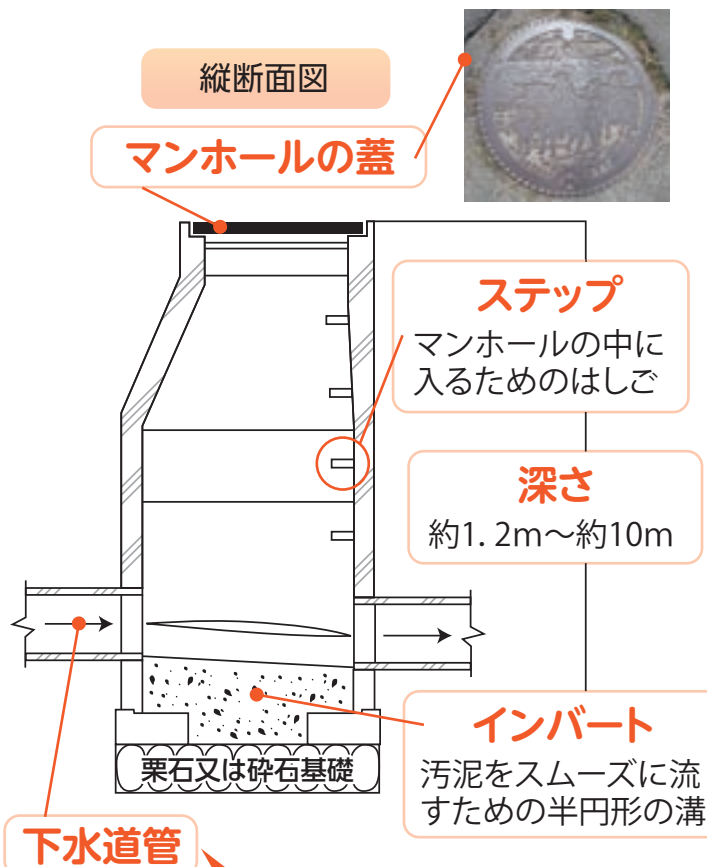


マンホールのしくみ

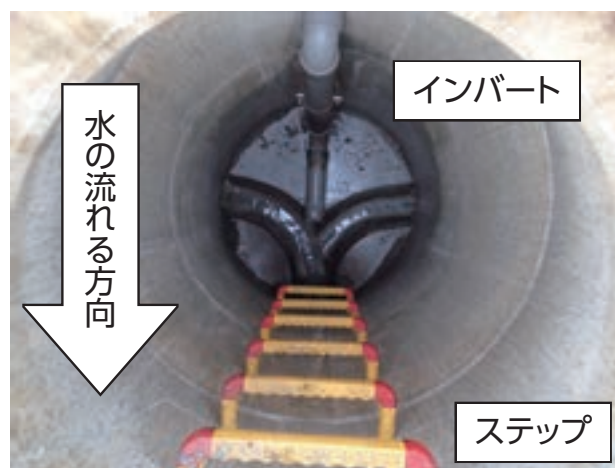


「マンホール」は日本語で「人孔（じんこう）」といいます。

「マン」は英語のmanで「人」を、「ホール」はholeで「孔（あな）」を意味します。下水道管を管理するために、人孔内に人が入るようになっています。



マンホールを上から覗いた様子



下水道管は直線方向にしか設置できないため、下水道の流れの向きを変えるときや、複数の下水道管が合流するときは、マンホールが設置されます。また、直線部の中間にも設置される場合があります。

下水道管の耐震化

マンホールに接続している管の継ぎ手は大地震で壊れやすいため、近年滝沢市では伸びたり曲がったりして地盤の変化に対応できる継ぎ手を採用しています。

災害に強い下水道のために 滝沢市がおこなっている主な事業

- ・古くなったマンホール蓋の交換
- ・老朽化、腐食している下水道管の更生（配管内部の補修など）
- ・取付管の改築（再建築、取り替え）

※みなさんへのお願い※

雨水が下水道管に流入していないか確認しましょう。

雨水が流入すると、処理能力を超えた水量になり、逆流が起こる可能性があります。

人口減少が進む前や、施設が古くなる前から、予防策としてみなさんで災害対策に取り組むことが重要です。そのために必要な費用についても、一緒に考えましょう。

滝沢市長 武田 哲

